

# 令和5年度事業計画

## I. 基本方針

我が国の総人口に占める高齢者の割合は29.1%と、前年の28.8%に比べ0.3%上昇し、過去最高となりました。人口減少と少子高齢化はますます進行し労働人口の減少は避けられないものとなりつつあります。政府は企業に対し、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律を改正し、70歳までの就業機会の確保努力などを求めています。高齢化が急速に歩みを進めている中で、元気な高齢者が地域社会の課題解決の担い手となって活躍するシルバー人材センター事業は、その役割を果たしていくことが求められており、そうした期待に対して組織の拡大や事業の一層の活性化等、目に見える実績を残していくことが重要であると考えます。

新型コロナウイルスの発生から3年余りが経ちましたが、シルバー人材センター事業においても会員数の減少や契約金額の減少など、未だに大きな影響を残しています。感染法上5類に移行することが決まりましたが、外出の自粛やマスク着用など対策が不明なことも多く、新しい生活様式に対応した就業機会の確保・拡大等によりシルバー人材センター事業を推進していかなければなりません。

このような中、令和5年10月より消費税における「適格請求書等保存方式」いわゆるインボイス制度が導入され、配分金に含まれている消費税部分の取り扱いについてシルバー人材センターの運営に大きな影響があると考えられます。

少子高齢化、インボイス制度の導入と、これからのシルバー人材センターの運営は、検討・解決していく問題が山積ではありますが、三豊市をはじめ関係機関、民間事業所、市民の皆様から信頼される組織となり、更なる発展とその役割を果たすため、以下に示す7項目の事業を重点事業として事業実施計画を策定し事業を進めて参ります。

## II. 事業実施計画

### 1. 会員の拡大

定年延長と企業に対する70歳までの就業機会の確保は努力義務とはいえ会員拡大に大きな影響を及ぼしており、会員の減少が続いています。会員数の減少は事業規模を縮小させ、適正な法人運営に支障をきたすこととなります。

シルバー人材センター事業の推進には何よりも会員の拡大が必須であり、構成比の低い女性会員の獲得や企業退職者層などターゲットを明確にして、それぞれに応じた入会促進の取り組みと新たな職域開拓の取り組みを並行して実施し、幅広い層の会員の獲得を目指します。

### 2. 就業機会の拡大

就業機会の拡大には、発注者の求める業種に対応できる会員数の確保と会員数に対応できる就業機会の確保が重要となります。発注先への訪問や新たな業種の発掘に努めるとともに、会員の就業ニーズと行政・企業が求めている業務分野を把握し就業機会の確保を図っていきます。

### 3. 安全就業の推進

安全・安心な就業は、シルバー事業の根幹をなすもので、組織を挙げて安全対策のより一層の推進を図り、重篤事故、傷害事故の撲滅及び健康の確保を図ることが重要です。

これまでに発生した事故事例を他人事ではなく自らの事として認識し、会員一人一人の安全意識の徹底と高揚を図るとともに、安全対策を徹底するよう呼びかけます。

安全パトロールや巡回指導を定期的を実施し、「安全就業基準」や「作業別安全基準」に従った作業が行われていない場合には適切な指導を行い、重篤事故の撲滅を目指します。

#### 4. 適正就業ガイドラインに沿った事業運営

適正就業ガイドラインは会員の働き方に係る重要な指針であり、法令遵守の立場から、これに沿った業務運営が求められています。

このため、適正な請負就業とは言えないような事案については、適正な請負事業となるよう契約内容の見直し、シルバー派遣事業或いは有料職業紹介事業への切り替え、契約の解約等の是正措置を講じ、会員の適正就業に努めます。

#### 5. シルバー派遣事業の拡大

高齢化や労働力人口が減少するなか、多くの業種において人手不足が深刻化しています。そのような中、シルバー人材センターは「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づくシルバー派遣事業を推進し、それらの分野の担い手として活躍していくことを目指します。

また、企業に対しては、「臨時的かつ短期的な就業、またはその他の軽易な就業」という原則の範囲でシルバー人材センターの活用を検討・導入いただけるよう働きかけて参ります。

#### 6. 有料職業紹介事業の推進

香川県シルバー人材センター連合会三豊事務所として企業からの求人を受け付け、就業を希望する会員に対してハローワーク等関係機関との連携を図りつつ、適正かつ適切な職業紹介を行います。

#### 7. 関係機関・関係団体との連携強化

三豊市をはじめ、ハローワーク等関係機関との連携強化を図り、会員拡大や就業機会の拡大等、シルバー事業の更なる推進を図って参ります。

また、三豊市商工会や社会福祉団体との連携強化により、シルバー人材センターの活用について積極的に働きかけていきます。